

第14回開発協力適正会議
委員からのコメント要旨と対応ぶり

■議題「2 対象案件」の個別案件について

件名	委員からのコメント要旨	対応
ベトナム「第二期ダナン港改良事業」プロジェクト形成調査（有償）	《14-1》第二期事業の協力準備調査の中で、第一期事業による移転住民への緩和策や補償が適切に実施されているかを確認予定とのことであるが、その確認結果を環境社会配慮助言委員会などで報告して頂けるとありがたい。	委員のご提案の主旨は、確認結果については公表すべきということであると理解するところ、調査結果については、ホームページで公開される第二期事業の協力準備調査報告書の中の一項目として記載することと致したい。
バングラデシュ「地方行政強化事業」プロジェクト形成調査（有償）	《14-2》本事業の対象ユニオンの数・場所等が特定されないうまま調査を行っても、中央政府の意向を追認するだけとなり、現地で不公平感やコンプライアンス上の問題が発生するのではないか。	■別紙ご参照。
	《14-3》行政制度の中に伝統的な家族集団の代表をどのように位置づけていくかは難しい課題。これまで蓄積された「リンクモデル」の適用にかかる成功例・失敗例を丁寧に検証するとともに、要すれば専門家派遣等も検討すべきではないか。	
	《14-4》通常の金融仲介案件で求められる金融仲介者の融資能力等の審査は、本事業ではどのように行われるのか。また、サブプロジェクトが適切かどうかをJICAはどのようにチェックするのか。	

(了)